

ソーダガラス	<ul style="list-style-type: none"> ●最も普及しているガラス ●熱に弱い 	クリスタルガラス	<ul style="list-style-type: none"> ●透明度が高い ●澄んだ打音がする ●重量感がある
		強化ガラス	<ul style="list-style-type: none"> ●衝撃に強い ●ソーダガラスを部分的又は全面的に強化を施したもの（ひび、割れに対して）

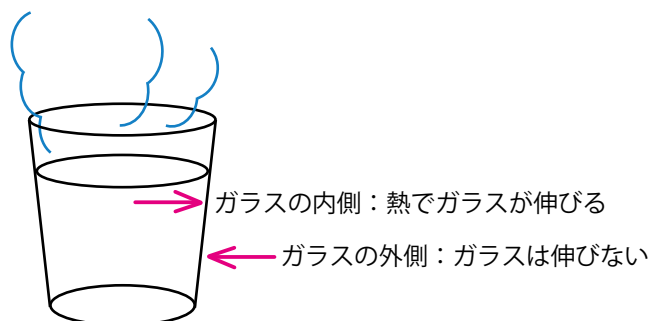
※熱に強いガラスが耐熱ガラスで、衝撃に強いガラスが強化ガラスです。

耐熱ガラスが熱に強い理由

耐熱ガラスでは「膨張係数」が小さい。つまり熱に対して伸びたり縮んだりしません。

ガラスは熱に対して伸びたり、縮んだりします。この伸び率を「膨張係数」といい、温度が1℃上昇することにガラス棒が伸びる率によって測定されます。

内側と外側のガラスの伸びの差が生じるとガラスは割れます。



ガラスの膨張率試験



耐熱ガラスはソーダガラスに比べ、熱に対してガラスが伸びません。

耐熱温度差とは？

ガラスの部分を試料として、一定の温度に定めた恒温器の中に30分間保持した後、取り出して直ちに冷水中に1分間浸した時にその試料が破損しない温度差を表します。この場合の恒温器内の温度と冷水の温度差は、直火用は150℃以上、直火用以外のものは120℃以上と定められています。HARIOの耐熱ガラスは、品質表示法で定められている耐熱温度差を上まわる高品質品です。